



2019年11月12日

日産自動車、2019年度上期決算を発表

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、代表執行役:山内 康裕)は12日、2019年度上期決算を発表しました。

2019年度上期の連結売上高は5兆31億円、連結営業利益は316億円、売上高営業利益率0.6%となりました。また、当期純利益^{注1}は、前年同期比73.5%減の654億円となりました。

2019年度第2四半期3か月は、連結売上高2兆6,307億円、連結営業利益300億円、売上高営業利益率1.1%となりました。また、当期純利益^{注1}は、前年同期比54.8%減の590億円となりました。為替、規制対応及び、原材料価格の上昇といった外部要因と品質関連費用の上昇が、大きな減益要因となりました。

これに対し、販売活動は、第1四半期は大きな減益要因となりましたが、第2四半期は、販売台数の減少による減益を販売費用の改善で相殺し、増益を確保しました。

また、当社は現在、事業構造改革を進めていますが、その柱の一つである米国事業に関しては、販売の質的向上の取り組み効果が現れ始めており、これにより北米の営業利益^{注3}は前年並みを確保しました。

2019年度第2四半期3か月財務実績

中国合弁会社に持分法を適用した2019年度第2四半期3か月の財務実績は次の通りです。

(東京証券取引所届出 - 中国合弁会社に持分 法を適用) ^{注2}	2018年度 第2四半期3か月	2019年度 第2四半期3か月	前年同期比
売上高	2兆8,161億円	2兆6,307億円	-6.6%
営業利益	1,012億円	300億円	-70.4%
当期純利益 ^{注1}	1,304億円	590億円	-54.8%

2019年度第2四半期3か月の平均レートは、1USドル107.4円、及び1ユーロ119.4円を使用しています。

2019 年度上期財務実績

中国合弁会社に持分法を適用した 2019 年度上期の財務実績は次の通りです。

(東京証券取引所届出 - 中国合弁会社に持分 法を適用) ^{注2}	2018 年度 上期	2019 年度 上期	前年同期比
売上高	5 兆 5,327 億円	5 兆 31 億円	-9.6%
営業利益	2,103 億円	316 億円	-85.0%
売上高営業利益率	3.8%	0.6%	-3.2 ポイント
経常利益	3,299 億円	1,156 億円	-64.9%
当期純利益 ^{注1}	2,463 億円	654 億円	-73.5%

2019 年度上期の平均レートは、1USドル 108.6 円、及び 1 ユーロ 121.4 円を使用しています。

中国合弁会社を比例連結した会計基準では、2019 年度上期の連結営業利益は 1,178 億円、売上高営業利益率は 2.1%となり、当期純利益^{注1}は 654 億円となりました。

グローバル販売状況

2019 年度上期のグローバル全体需要は前年同期比 5.9%減の 4,385 万台となる中、当社の販売台数は前年同期比 6.8%減の 250 万 1,000 台となりました。

日本では、当社の販売台数は前年同期比 1.3%減の 28 万 1,000 台となりました。新型「デイズ」が引き続き好調な販売を記録し、9月に発売した新型「スカイライン」は、世界初の先進運転支援技術「プロパイロット 2.0」や、大幅にパフォーマンスを向上したターボエンジンを搭載し、好評を得ています。

会計年度が暦年ベースの中国では、全体需要が 12.8%減少する中で、当社の販売台数はほぼ前年並みの 71 万 8,000 台となり、市場占有率は 0.8 ポイント増の 6.2%となりました。「キャシュカイ」、「エクストレイル」、「シルフィ」といった主要車種が引き続き販売を牽引しました。

米国では、経年化や販売の正常化の取り組みを継続し、前年比 4.3%減の 67 万 9,000 台となりました。

ロシアを含む欧州では、環境規制や経年化の影響で厳しい状況が続いており、販売台数は前年比 19.7%減の 26 万 5,000 台となりました。

アジア・オセアニア、中南米、中東、アフリカをはじめとするその他市場の販売台数は前年同期比 11.4%減の 36 万台となりました。

2019 年度通期の見通し

当社は事業改革と収益力のリカバリーを着実に進めつつありますが、2019 年度上期の業績の進捗が十分でないこと、為替が期初想定レート of 1USドル 110 円に比べ円高傾向で推移していること、経済環境が不透明で全体需要の低迷傾向が今後も継続すると想定されることを鑑み、通期見通しの修正を行いました。

2019 年度通期のグローバル販売台数は、当初の見通しから 5.4%減の 524 万台としました。中国の合弁会社に持分法を適用した 2019 年度通期の業績予想を下記の通り修正し、東京証券取引所に届け出ました。

(東京証券取引所届出 - 中国合弁会社に持分 法を適用) ^{注2}	前回見通し	今回見通し	対前回見通し
売上高	11 兆 3,000 億円	10 兆 6,000 億円	-6.2%
営業利益	2,300 億円	1,500 億円	-34.8%
当期純利益 ^{注1}	1,700 億円	1,100 億円	-35.3%

2019 年度今回見通しの平均レートは、1USドル 107 円(下期: 105 円)、及び 1 ユーロ 120 円を使用しています。

2019 年度 株主還元

中間配当に関しては、上期の進捗が当初想定していたレベルに届いていないこと、また年間の収益見通しも引き下げざるを得なかったこと等を勘案し、10 円とすることを本日の取締役会で決議しました。なお、年間配当の見通しは 40 円としていましたが、中期計画と合わせて再度議論を行い、改めて提案させていただく予定です。

注1) 親会社株主に帰属する当期純利益

注2) 2013 年度から中国の合弁会社 東風汽車有限公司の連結方法が変わり、持分法が適用されています。本会計基準では、連結当期純利益に変化はないものの、連結売上高と連結営業利益には東風汽車の数値は含まれなくなります。

注3) 所在地別営業利益

当社決算の詳細については、以下より資料をダウンロードいただけます。

www.nissan-global.com/JP/IR/FINANCIAL/

以 上

お問い合わせ先:

日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション本部
Tel: 045-523-5521 (企業) / 5553 (商品) / 5520 (IR)
<https://newsroom.nissan-global.com/> (プレス情報)
www.nissan-global.com/JP/IR/ (IR 情報)

読者からのお問い合わせ・ご相談は「お客さま相談室」
0120-315-232 (携帯・PHS対応) 9:00-17:00(年末年始を除く)
お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や
品質向上のために記録し活用させていただきます。

<2019年度 上期決算 参考資料> (連結①)

2019年11月12日
日産自動車株式会社
グローバルコミュニケーション本部

	当上期実績 20年3月期	前上期実績 19年3月期	当第2四半期実績 20年3月期	前第2四半期実績 19年3月期	当期予想変更 20年3月期
売上高 (注1)	50,031億円 (▲9.6%)	55,327億円 (▲2.1%)	26,307億円 (▲6.6%)	28,161億円 (▲2.6%)	106,000億円
日本	20,168億円 (▲10.9%)	22,634億円 (▲2.9%)	10,591億円 (▲8.4%)	11,566億円 (▲6.0%)	
北米	26,607億円 (▲8.2%)	28,969億円 (▲6.7%)	13,811億円 (▲5.5%)	14,608億円 (▲2.8%)	
欧州	7,184億円 (▲19.6%)	8,934億円 (▲4.4%)	3,696億円 (▲17.0%)	4,454億円 (▲13.2%)	
アジア	6,874億円 (▲10.5%)	7,681億円 (▲3.7%)	3,551億円 (▲9.7%)	3,933億円 (▲1.7%)	
その他地域	4,162億円 (▲22.9%)	5,398億円 (▲23.4%)	2,472億円 (▲7.6%)	2,674億円 (▲17.4%)	
小計	64,995億円 (▲11.7%)	73,616億円 (▲2.5%)	34,121億円 (▲8.4%)	37,235億円 (▲3.6%)	
消去	▲14,964億円	▲18,289億円	▲7,814億円	▲9,074億円	
営業利益 (注1)	316億円 (▲85.0%)	2,103億円 (▲25.4%)	300億円 (▲70.4%)	1,012億円 (▲21.3%)	1,500億円
日本	▲86億円 (-)	1,140億円 (▲37.5%)	▲268億円 (-)	564億円 (▲35.4%)	
北米	365億円 (▲57.2%)	854億円 (▲3.2%)	359億円 (▲0.3%)	360億円 (▲12.5%)	
欧州	▲214億円 (-)	▲170億円 (-)	▲101億円 (-)	▲122億円 (-)	
アジア	218億円 (▲26.1%)	296億円 (▲4.3%)	112億円 (▲4.6%)	117億円 (▲8.2%)	
その他地域	▲40億円 (-)	1億円 (-)	12億円 (▲409.5%)	2億円 (-)	
小計	243億円 (▲88.6%)	2,121億円 (▲24.4%)	114億円 (▲87.6%)	921億円 (▲23.8%)	
消去	73億円	▲18億円	186億円	91億円	
経常利益	1,156億円 (▲64.9%)	3,299億円 (▲10.7%)	803億円 (▲53.0%)	1,710億円 (▲4.9%)	
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	654億円 (▲73.5%)	2,463億円 (▲10.9%)	590億円 (▲54.8%)	1,304億円 (▲7.9%)	1,100億円
1株当たり当期(四半期)純利益	16.70円	62.97円	15.07円	33.35円	
潜在株式調整後1株当たり当期(四半期)純利益	16.70円	62.97円	15.07円	33.35円	
為替レート	108.6円/US\$ 121.4円/EUR	110.3円/US\$ 129.8円/EUR	107.4円/US\$ 119.4円/EUR	111.4円/US\$ 129.6円/EUR	107.0円/USD 120.0円/EUR
設備投資 (注2)	2,009億円	1,791億円	1,160億円	1,186億円	5,600億円
減価償却費 (注2)	1,800億円	1,871億円	828億円	888億円	3,790億円
研究開発費	2,559億円	2,545億円	1,344億円	1,317億円	5,400億円
総資産	180,529億円	191,306億円	-	-	
純資産	54,522億円	57,767億円	-	-	
自己資本比率	28.2%	28.6%	-	-	
業績評価	減収減益	減収減益	減収減益	減収減益	

* 中国合弁会社持分法ベース

* ()内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである

(1) 北米…米国、カナダ、メキシコ

(2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、ロシア、その他欧州諸国

(3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国

(4) その他地域…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米

(注2) 設備投資と減価償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む

<2019年度 上期決算 参考資料> (連結②)

グローバル販売台数(小売)及び生産台数

2019年11月12日

日産自動車株式会社

グローバルコミュニケーション本部

	当上期実績 20年3月期	前上期実績 19年3月期	当第2四半期実績 20年3月期	前第2四半期実績 19年3月期	当期予想変更 20年3月期
グローバル販売台数(小売)					
日本 (軽を含む)	281千台 (▲1.3%)	285千台 (0.5%)	155千台 (▲0.2%)	155千台 (1.6%)	580千台
北米	877千台 (▲6.9%)	942千台 (▲9.0%)	425千台 (▲7.5%)	460千台 (▲8.4%)	1,710千台
内 米国	679千台 (▲4.3%)	709千台 (▲9.1%)	327千台 (▲4.8%)	344千台 (▲8.6%)	1,310千台
欧州	265千台 (▲19.7%)	330千台 (▲12.1%)	130千台 (▲23.0%)	168千台 (▲11.5%)	570千台
アジア	862千台 (▲1.8%)	878千台 (7.7%)	447千台 (▲4.0%)	466千台 (11.3%)	2,380千台
内 中国	718千台 (▲0.3%)	720千台 (10.7%)	375千台 (▲2.5%)	384千台 (14.3%)	
その他	216千台 (▲13.1%)	248千台 (10.6%)	113千台 (▲9.0%)	125千台 (4.5%)	(内 中国 1,560千台)
計	2,501千台 (▲6.8%)	2,683千台 (▲1.8%)	1,270千台 (▲7.5%)	1,374千台 (▲0.7%)	5,240千台
グローバル生産台数					
日本	390千台 (▲12.6%)	446千台 (▲14.4%)	209千台 (▲3.8%)	217千台 (▲21.4%)	801千台
北米 (注1)	706千台 (▲9.1%)	776千台 (▲11.3%)	352千台 (▲9.5%)	389千台 (▲7.0%)	1,414千台
欧州 (注2)	254千台 (▲23.8%)	334千台 (▲11.5%)	122千台 (▲14.4%)	143千台 (▲20.3%)	545千台
アジア (注3)	946千台 (▲4.0%)	985千台 (3.5%)	497千台 (▲4.2%)	519千台 (2.7%)	2,200千台
その他 (注4)	88千台 (0.7%)	88千台 (34.6%)	46千台 (2.8%)	45千台 (12.2%)	(内 中国 1,550千台)
計	2,384千台 (▲9.3%)	2,629千台 (▲5.8%)	1,226千台 (▲6.6%)	1,313千台 (▲7.5%)	4,960千台

* ()内は対前年同期増減率

* グローバル販売台数及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1-12月ベースの数字

(注1) 米国、メキシコの生産台数

(注2) 英国、スペイン、ロシア、フランスの生産台数

(注3) 台湾、タイ、フィリピン、インドネシア、中国、インド、韓国の生産台数

(注4) 南アフリカ、ブラジル、エジプト、アルゼンチンの生産台数

	当上期実績 20年3月期	前上期実績 19年3月期	当第2四半期実績 20年3月期	前第2四半期実績 19年3月期
連結売上台数				
日本	267千台 (▲1.0%)	270千台 (▲0.9%)	143千台 (▲1.4%)	145千台 (▲2.1%)
海外	1,423千台 (▲11.8%)	1,614千台 (▲11.4%)	752千台 (▲7.3%)	811千台 (▲11.4%)
計	1,690千台 (▲10.3%)	1,884千台 (▲10.0%)	895千台 (▲6.4%)	956千台 (▲10.1%)
連結生産台数				
日本	390千台 (▲12.6%)	446千台 (▲14.4%)	209千台 (▲3.8%)	217千台 (▲21.4%)
在外連結子会社	1,171千台 (▲10.6%)	1,310千台 (▲9.1%)	590千台 (▲6.7%)	632千台 (▲10.1%)
計	1,561千台 (▲11.1%)	1,756千台 (▲10.5%)	799千台 (▲5.9%)	849千台 (▲13.3%)

* 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである